

フジ住宅（株）およびフジ・アメニティサービス（株） に対し、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」 に基づく融資を実施 - 最高ランクの格付を取得 -

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、フジ住宅株式会社およびフジ・アメニティサービス株式会社（本社：大阪府岸和田市、代表取締役社長：宮脇宣綱、以下あわせて「当グループ」という。）に対し、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」という。）に基づく融資を実施しました。

「DBJ健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当グループは、大阪府下を中心に阪神間、和歌山県北部地域で分譲住宅事業、住宅流通事業、土地有効活用事業、賃貸及び管理事業、ならびに注文住宅事業を多角的に展開しています。創業以来、顧客満足が一番に考えるからこそ、従業員の心身が健康であることが重要であると考え、経営トップを先頭に全社一丸となって社員の健康保持・増進に向けた取り組みを推進しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 経営理念に基づく「フジ住宅グループ健康宣言」のもと、取り組み施策に係る中期目標を掲げ、生活習慣病対策を中心に健康保持・増進に資する各種取り組みを着実にを行うとともに、全従業員を対象にした保健指導や健康関連書籍の配付等を通じ、ヘルスリテラシーの向上に継続的に取り組んでいる点
- (2) 今年度より外部有識者との間でメンタルヘルス対策に関する定期的な協議を開始し、専門相談窓口の新設や社内研修の見直しなど、予防的観点にも重きを置いた施策の拡充を進めている点
- (3) 経営理念勉強会をはじめとする独自の各種取り組みを通じ、健康経営の取り組み意義の社内浸透を図るだけでなく、健康経営の地域社会への浸透や普及に向けて、HP や講演会等の機会を通じて積極的に情報発信を行っている点

その結果、当グループは「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455